

### 3 事務事業評価結果

- 平成 30 年度に実施している事務事業のうち、政策的な 791 事業について事務事業評価を実施しました。
- このうちいわて県民計画の推進のために県が行うプラン構成事業 630 事業については、政策評価との連動等により、上位施策との政策体系や有効性を重視し、「活動内容指標」及び「成果指標」の状況を評価した上で、事業の必要性、有効性等を考慮して、今後の方向を決定しました。
  - ※ 指標を設定できない又は評価結果が測定できない事業（下表における評価項目「その他」に該当する事業）については、それらの理由や事業の進捗状況及び必要性に係る定性的な分析を事務事業評価一覧表に記載し、事業の今後の方向を決定しました。
- それ以外の政策的な事務事業 161 事業については、事業の必要性、有効性等から、今後の方向を決定しました。

#### (1) 評価結果（アクションプラン構成事業 630 事業）

プランを構成する 630 事業について、活動内容指標・成果指標の状況から評価した結果、【ともに「a」】が 358 事業 (56.8%)、【「a」・「b」】又は【ともに「b」】が 144 事業 (22.9%)、【「c」を含む】が 101 事業 (16.0%) となりました。

評価区分	評価項目(活動内容指標、成果指標)				計	ともに「b」以上の割合
	ともに「a」	「a」・「b」又はともに「b」	「c」を含む	その他		
プラン構成事業(A)	358 (56.8%)	144 (22.9%)	101 (16.0%)	27 (4.3%)	630 (100.0%)	79.7%
I 産業・雇用	71	15	15	9	110	78.2%
II 農林水産業	75	35	13	5	128	85.9%
III 医療・子育て・福祉	61	43	36	2	142	73.2%
IV 安全・安心	24	12	4	0	40	90.0%
V 教育・文化	77	20	12	5	114	85.1%
VI 環境	20	7	6	0	33	81.8%
VII 社会資本・公共交通・情報基盤	30	12	15	6	63	66.7%

※1 評価区分:「a」:100%以上、「b」:80%以上、「c」:80%未満。

※2 事業数は再掲事業を除く((2)について同じ)。

※3 構成比は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100 とはならない((2)について同じ)。

#### (2) 今後の方向（全 791 事業）

プラン構成事業以外の政策的な事業を含む 791 事業について、今後、「拡充」が 9 事業 (1.1%)、継続が 754 事業 (95.3%)、縮減が 1 事業 (0.1%)、廃止・休止\*が 9 事業 (1.1%)、終了が 18 事業 (2.3%) となりました。

今後の方向	拡充	継続	縮減	廃止・休止	終了	計
プラン構成事業(A)	9 (1.4%)	596 (94.6%)	1 (0.2%)	9 (1.4%)	15 (2.4%)	630 (100.0%)
I 産業・雇用	0	103	1	2	4	110
II 農林水産業	0	122	0	4	2	128
III 医療・子育て・福祉	3	134	0	1	4	142
IV 安全・安心	0	39	0	1	0	40
V 教育・文化	5	105	0	1	3	114
VI 環境	0	33	0	0	0	33
VII 社会資本・公共交通・情報基盤	1	60	0	0	2	63
プラン構成事業以外の政策的な事業(B)	0	158	0	0	3	161
合計(A+B)	9 (1.1%)	754 (95.3%)	1 (0.1%)	9 (1.1%)	18 (2.3%)	791 (100.0%)

※1 廃止・休止:純粋に廃止・休止する事業のほか、他の事業に統合するものを含む。